

令和8年熊本地震への支援

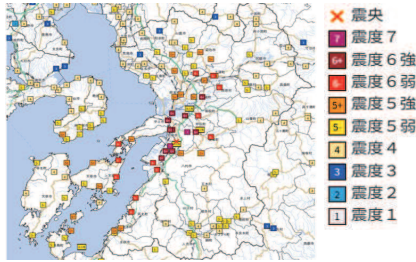
ブース展示 B-057

令和8年熊本地震に係る鳥取県からの支援(1)

◆地震の概要

発生日時	令和8年7月28日16時27分						
震度6弱以上を観測した自治体 ※いずれも熊本県	<table border="1"> <tr> <td>震度7</td><td>宇城市、氷川町</td></tr> <tr> <td>震度6強</td><td>熊本市南区、八代市、宇土市、美里町、益城町</td></tr> <tr> <td>震度6弱</td><td>上天草市、合志市、大津町、西原村、御船町、芦北町</td></tr> </table>	震度7	宇城市、氷川町	震度6強	熊本市南区、八代市、宇土市、美里町、益城町	震度6弱	上天草市、合志市、大津町、西原村、御船町、芦北町
震度7	宇城市、氷川町						
震度6強	熊本市南区、八代市、宇土市、美里町、益城町						
震度6弱	上天草市、合志市、大津町、西原村、御船町、芦北町						

◆震度分布



避難所応援



罹災証明発行会場の設営

◆支援体制等

- 発災後、直ちに「**令和8年熊本地震支援対策本部**」を設置
- 7/29には、**熊本県庁へ情報連絡員を派遣**する等、中国地方各県とも連携して様々な支援を展開

◆人的支援

- 鳥取県では、熊本県氷川町を対口支援先として、県内市町村等とともに延べ585人(10/5現在)を派遣
- 罹災証明の交付や避難所運営、公費解体申請受付の他、保健師による健康確認等の支援を実施
- 10月から、技術職員の中長期派遣を開始

令和8年熊本地震に係る鳥取県からの支援(2)



トイレカー、シャワーカーの派遣

- 県所有のトイレカー3台、シャワーカー1台を熊本県氷川町へ派遣
- 避難所や断水が継続した地区で活用



ブルーシートの提供

- 氷川町からの要請に基づき、約5,000枚のブルーシートを支援
- 県との「緊急・救援輸送に関する協定」に基づき、(一社)鳥取県トラック協会が輸送

令和8年熊本地震に係る鳥取県からの支援(3)



炊き出し支援

- 県と「災害時における被災者の支援に関する協定」を締結する鳥取県ケータリングカー協同組合が氷川町内の避難所にて炊き出し支援
- 2日間、計約500食の温かい食事を提供



給水支援等

- 県と「災害時における給水支援等に関する協定」を締結する(有)寺谷建材が氷川町にて給水タンクの設置、給水支援を実施